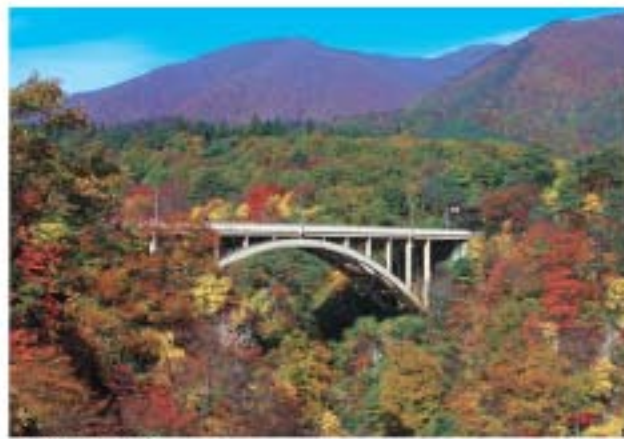


秋から冬にかけては、大自然と動物が織り成す色彩の美が訪れる人を魅了する、大崎。

秋には、鳴子溪谷の燃えるような紅葉が、松山の丘二面に揺れるコスモスが、絶景を造り出す。

そして、空気が澄み渡る冬の訪れは、渡り鳥の飛来とともに訪れる。空二面に響き渡るマガンの啼き声と一刻一刻と移り変わる景色は、一時も目をそらすことができないほどの幻想的なひととき。

広大な空間で 深呼吸



鳴子峡 紅葉(鳴子温泉) B-2
日本有数の温泉地、鳴子温泉郷。名湯と、山間に囲まれた絶景を四季を通して堪能できる。●アクセス(古川ICから車で約50分、最寄り駅JR鳴子温泉駅)

【コスモス園(松山)】 E-5
9月上旬から10月上旬にかけて16種類ものコスモスが咲き大崎平野が一帯できる高台に位置する、中世松山の中心地「千石城」跡。
●アクセス(古川ICまたは大和ICから車で約25分、最寄り駅JR松山町駅)



【鳴子ダム(鳴子温泉)】 B-2
日本初の日本人技術者のみにより建設されたアーチ式コンクリートダム。
●アクセス(古川ICから車で約45分、最寄り駅JR鳴子温泉駅)



【岩出山バルーンフェスティバル(岩出山)】 D-3
30機以上の熱気球が全国から集まり、晴れわたる秋空を色鮮やかに彩るフェスティバル。会場では、趣向を凝らしたさまざまなイベントも行われる。
●アクセス(古川ICから車で約15分、最寄り駅JR岩出山駅)



【湯沼(鳴子温泉)】 B-2
神秘の水をたたえる国内有数の強酸性のカルデラ湖。周辺には遊歩道があり、飲菜やボートなども楽しめる。
●アクセス(古川ICから車で約50分、最寄り駅JR鳴子温泉駅)



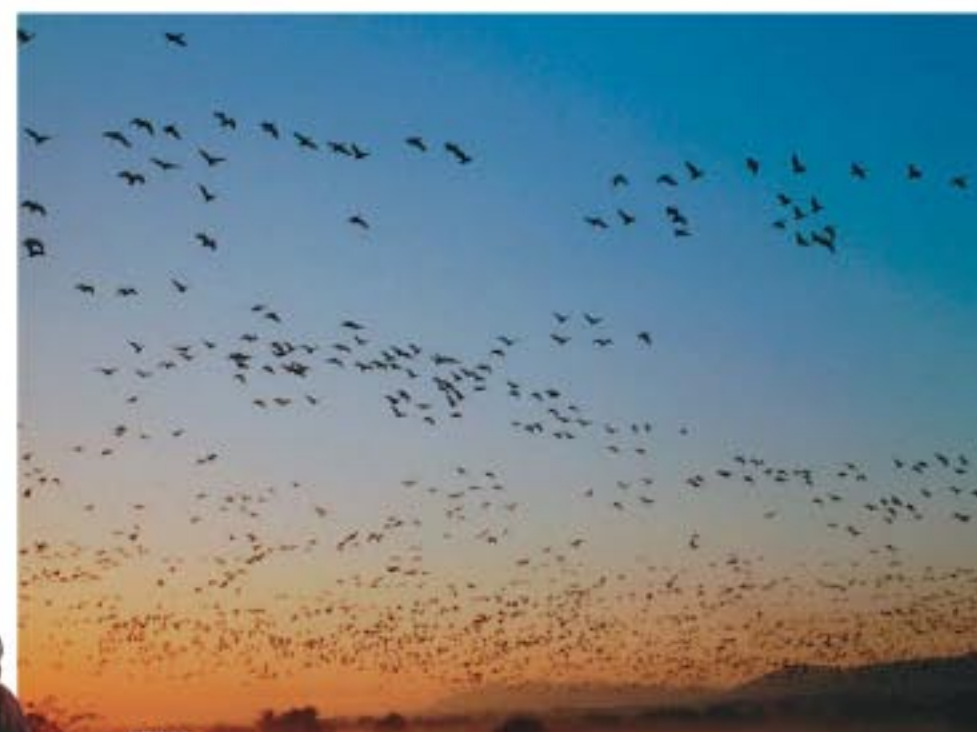
Ohjima かきくろいぬま 蕪栗沼でエコ・ ツウリズム体験



天然記念物の渡り鳥マガンが数万羽飛来する、国内最大級の越冬地である蕪栗沼。稀少な湿地の動植物の生息地でもあることから、環境の保全と自然との共生のための各種体験メニューが地域ぐるみで行われています。

蕪栗沼でありのままの自然とふれあって、感じるような朝焼けやマガンの飛び立ちの感動的な瞬間を味わってください。

- ◆体験メニュー(一例)◆
- ・渡り鳥のガイドツアー
 - ・水辺の生き物観察ツアー
 - ・バードウォッチング入門
 - ・蕪栗沼を巡る自然観察会(個人向け)



【蕪栗沼(田尻)】 E-3
約150ヘクタールの北上川の自然堤防と丘陵に囲まれた低地性湿地にひろがる、野鳥の楽園。国内でも貴重な自然環境が残り、現在までに、219種の鳥類、33種の魚類、10種の貝類、絶滅の恐れのある植物5種が確認されている。●アクセス(古川ICから車で約30分、最寄り駅JR田尻駅)

絵になる、とっておきの風景。

【ひまわりの丘(三本木)】 D-5
大崎の夏の風物詩。広さ6ヘクタールの丘に、7月下旬から8月上旬にかけて目にも鮮やかに42万本の「ひまわり」が咲き誇る。
●アクセス(古川ICまたは大和ICから車で約20分)



【ひまわりの花(三本木)】 D-5
4月下旬から5月上旬にかけては200万本の「菜の花」が黄色い絨毯をつくりあげる。
●アクセス(古川ICまたは大和ICから車で約20分)



【加護坊四季彩園と千本桜(田尻)】 E-4
4月中旬から下旬にかけて、2,000本の桜で山が薄紅色に染められ、「加護坊さくらまつり」が催される。見晴しも良くレクリエーションの場にも最適。南斜面には9ホール×6コースのパークゴルフ場がある。
●アクセス(古川ICから車で約30分、最寄り駅JR田尻駅)

豊かな水道をたたえる江合川と鳴瀬川。南北に連なる奥羽山脈に守られた肥沃の地、大崎。

天然の恵みが造りあげた広大な空間には、思わず息をのむような「印象派の風景」が至る所にひろがる。

感じる空間

田尻の「加護坊山」の二千本の桜が春を告げ、三本木の「ひまわりの丘」に二百萬本の菜の花がゆらめく。夏は、ひまわりが咲き誇り、秋は松山のコスモスが優しく風に揺れる。花回廊で過ごす時間は、こぼれかけの特別な時間。

